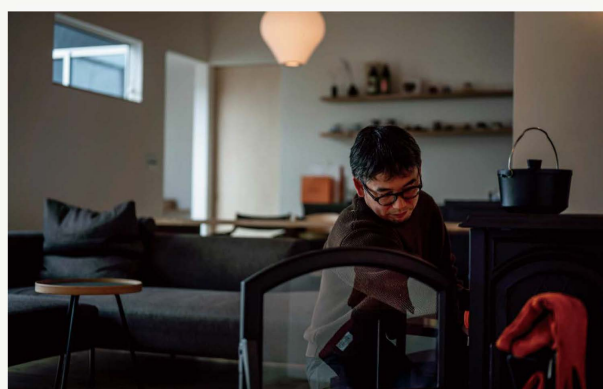


上/高い天井は板張りにして、木の質感を感じられる通りに。杉床と珪藻土の塗り壁が、心地よい空間を作り出す。
下/部屋を彩るソファや照明も、家にも家族の雰囲気にもピッタリ合うものを、[SORAデザイン]がセレクトして提案



取材日は冬のさなか。これ1つで、広いLDKもぽかぽかと温まる。引き渡しの4月から半年以上、ストーブの出番を待望していたというご主人

場やビルダーも回りましたが、住むイメージが持てない家が多くて。でもSORAさんの家は「明るい、気持ちいい」感覚がすっと入ってきました。ご主人。理屈ではない、肌合の家。加えてスタッフたちの自然な対応も心地良かった。このフルオープン窓と薪ストーブだけは入れたかった。他社では難色を示されたり、見積額が跳ね上がることもありましたが、SORAさんはすんなり受け入れてくれましたね。実は夫婦が最初に「SORAデザイン」を訪ねたのは、約6年前。土地が決まらないなどの事情が重なり、契約するまでは随分時間がかかった。いつ建てるか分からないのに、絶え間なく連絡を取り続けてくれたのも嬉しかったです。もう、何回お会いしておしゃべりしたことか！」と奥さまは微笑む。

NEXT PAGE 00-2

大人も子どもも
たくさん遊びたい、
そんな居場所です。



中庭に向けて全開口で開くことができるサッシを採用したリビング窓。外からは家と格子で囲まれているので、開きっぱなしでもプライバシー感も保たれる



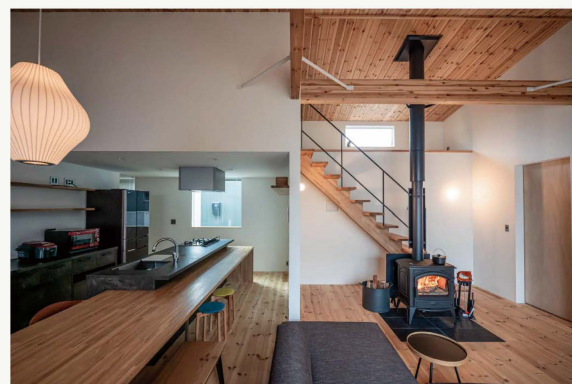
「薪ストーブのあるお家」はご主人にとって最優先事項だった。リビングの真ん中で存在感を発揮

大きな窓から差し込む
明るい光と風が
心地よい平屋の住まい。

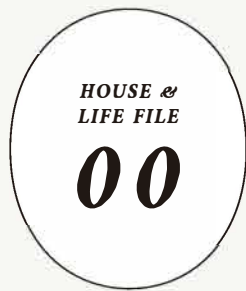
育ち盛りな3きょうだいの遊びも、大人達の家事や愉しみも。「したいこと」が全て形になった、この家の物語。

言葉に尽くせない
いろんな心地よさが
決め手になった

S邸は中庭を家とウッドデッキでコの字型に囲む、平屋の家。外からはどんな家か分からないが、中に入ると自然光が燦々と差し込む開放的な空間が広がる。「この窓が一番の自慢です」とご主人が指したのは、リビングの窓。中庭側にフルオープンで大きく開き、ウッドデッキや庭とリビングの空間が一体化する。気持ちのいい自然光と風が入ってきて、子ども達は寒空にも関わらず元気に庭へ駆け出す。夫が「SORAデザイン」に興味を持ったのも、家の明るさと優しさに惹かれたからだった。「いくつかの展示



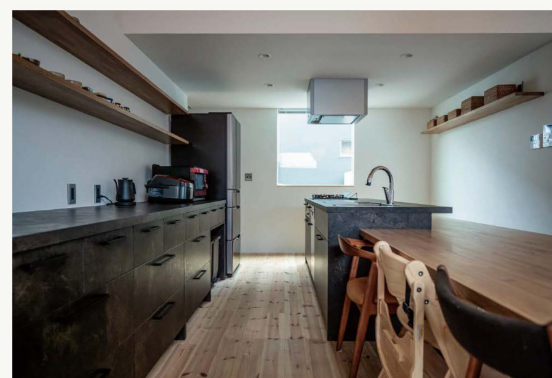
キッチンの上にはこもられるようにロフト空間を設けた。今はもっぱら、子ども達の遊び場





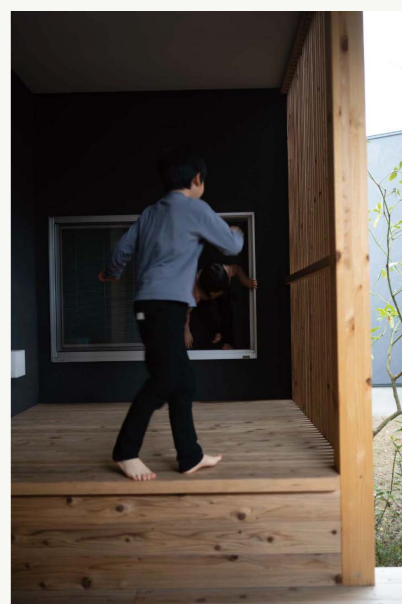
ロフトにはハシゴではなく、きちんとした階段を作りたいと希望。末っ子のYくん1歳ももうすぐ階段を上れるようになりそう

わくわくがいっぱい!



上/キッチン奥の棚には、ご主人のお酒コレクションが並び予定。
下/棚の高さやキッチン空間の幅まで、ミリ単位でこだわったキッチン。ドイツ製「ガゲナウ」の食洗機もこだわり

どの場所をどう使って、
どう楽しむか。
この家の本領発揮はこれから。



上/トイレ前の手洗いは中庭からもアクセスできる位置に。
下/お風呂の窓からウッドデッキに出ることができる



熊本地震を受けて平屋を希望したが、ロフト空間だけは作りたかったというご主人。上は畳と板張りが半々で、テレビも設置。おこもり空間になっている



外から切り離されプライベート感も保つ中庭。プロジェクターが映せる白壁にこだわった

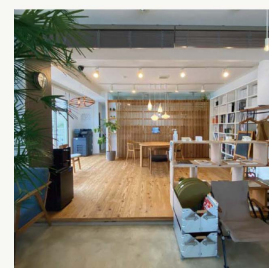
なんて聞いてくれながら、きちんと形にしてくれました」と感激のご主人に、「いろいろ細かく要望したけど、NOは一度もなかった。そして、『SORAデザインさんの言うとおり!』と何でもお任せできましたね。照明にソファに家電に、棚に置くカゴ1つまで一緒に選んでくれたんですよ!」と奥さまも続ける。
今後は、中庭の白壁にプロジェクターで映画を映しながら楽しむBBQを計画中。いくつかの部屋は寝室にも子ども部屋にもでき、家族の成長と共にさまざまな使い方ができるだろう。「家を作るのも楽しかったし、作り終わってからもっと楽しい」と、家族の秘密基地のような居場所ができた喜びが弾けていた。

どう動いて、どう片付けて、
どう楽しむか。
その全てを描いた間取り

6年間、会話をたっぷり重ねて作られたS邸。家族の暮らし方やイメージを事細かに話し、「SORAデザイン」が間取りに落とし込む、という流れで作られていった。特にこだわったのが収納。ちよとした棚や引き出しも身長や収納物に合わせてミリ単位で高さや大きさを調整してくれた。キッチン周りの動線も、愛用しているダイソンの掃除機の居場所まで細かく設定。キッチン一体型のテーブルは、子ども達が勉強できるカウンターも合わせて一枚で建て付けた。ビルダーオリジナルデザインだ。お風呂周りもこだわり尽くして、バスルームからウッドデッキに出て涼める間取りに。外からは格子で隠れているので、「夏は服も着ずに涼んでいます(笑)」と満足げなご主人。
畳敷きのロフト空間や、男女別2カ所のトイレはご主人が熱望したもの。「男女別トイレ、本当にいる?(笑)」



外からは中の様子は見えないよう間取りを工夫。分譲地の中でも開放的に楽しめる家を実現した



本社事務所

COMPANY PROFILE

株式会社SORAデザイン

〒860-0834
熊本市南区江越1-6-5
tel.096-288-9801
https://www.soradesign.biz

INFORMATION



会社情報



資料請求